

とろけそう
せん風機に
顔当てる
友部小5年(当時)
松崎 結愛
(平成30年度笠間市文化協会
「子ども俳句大会」入選作品)

支部だより ひがし

第152号

発行日 令和元年6月20日
発行 笠間市社協東支部
編集 広報委員会
印刷 有限会社 テクノプラン



柿橋グラウンド脇の山藤
(撮影 市川惣三郎氏)

**平成31年度事業計画
基本方針**
地域の誰もが安心して生活
できる環境づくりを進めるた
めには、住民同士の協調と「助
け合い」の心構え、そしてそ
れを実現するための具体的な
活動計画が不可欠です。
東支部はこれまで積み上げ
てきた実績に安住することな
く、内外のさまざまな声に耳
を傾けながら、地域に密着し

4月21日、笠間市地域福祉
センターともべA館で、平
成31年度東支部代議員会が開
催された。

平成31年度東支部代議員会開催 平成から令和新時代へ

た支部社協としてのきめ細
かな活動を推進します。

1 地域交流活動の推進

- (1) 友部小学校との交流
- (2) 児童の交通安全、防犯活動
・通学路立哨活動(9地点)
・青色防犯車パトロール
- (3) 地区敬老会への参加協力

2 人づくり、地域づくり 事業への支援

- (1) 五平地区 盆踊り大会
- (2) 五平地区 ワーホイ祭り
- (3) 柿橋地区 柿橋総区運動会
- (4) 南友部地区 どんと焼き
- (5) 南友部地区 初詣の会
- (6) 南友部地区 花火大会
- (7) 鴻巣地区 祇園祭
- (8) 鴻巣地区 初詣の会
- (9) 西飯田地区 グラウンドゴ
ルフ大会

3 高齢者の親睦と健康づくり支援

- (1) クロツケ大会
- (2) グラウンドゴルフ大会

4 子どもの健全育成支援

- (1) 「子ども会事業」への支援
・南友部 子どもみこし祭り
・鴻巣 子どもみこし祭り
・五平 盆綱
- (2) 子ども会代表者との交流
- (3) 子ども会への活動費助成

5 女性部の活動

- (1) 高齢者福祉活動
4ブロックでの①ミニサロ
ン、②対話と食事会
- (2) 一人暮らし高齢者への配食
サービス(年2回)
- (3) ふるさとまつりバザー出店
- (4) 女性部研修会

6 広報委員会活動

- (1) 広報紙「支部だよりひがし」
発行(年4回)
- (2) 広報委員研修会

7 支部研修

支部委員・福祉推進員との交
流研修

8 笠間市防犯活動参加協力

- (1) 市防災連絡協議会の「防犯
キャンペーン」
- (2) 年末特別警戒防犯パトロー
ル出発式

9 会費の募集

事業推進のために、会費を
費を区長、班長、福祉推進員、
民生児童委員の皆さんにご協
力をお願いし募集する。

平成30年度収支決算と平成31年度収支予算(単位は円)

<収入の部>

科目	H30年決算額	H31年予算額
会員会費還元金	1,075,250	1,080,000
福祉コミュニティ助成金	50,000	50,000
広報助成金	107,525	110,000
繰越金	240,443	234,696
雑収入	33,123	55,304
合計	1,506,341	1,530,000

<支出の部>

科目	H30年決算額	H31年予算額
事務費	5,930	30,000
会議費	27,138	50,000
組織強化費	29,050	50,000
慶弔費	5,000	20,000
事業費	252,548	300,000
女性部	527,131	540,000
広報委員会	229,272	230,000
福祉推進研修費	15,576	20,000
地域活動推進費	180,000	220,000
予備費	0	70,000
繰越金	234,696	
合計	1,506,341	1,530,000

平成31年度東支部役員 (*は新任)

- 支部長 *鈴木義雄
- 副支部長 *小島力男
- 副支部長 *深谷正孝
- 副支部長 *生天目純子
- 会計 *矢野正夫
- 会計 *丸山晴義
- 監事 *塩幡高男
- 監事 *滝本清通

- 女性部長(兼任) *生天目順子
- 副部長 *深谷智子(南友部)
- 副部長 *櫻井令子(柿橋)
- 副部長 *宇津保子(宮前・鴻巣)
- 副部長 *菱沼紀子(五平)
- 広報委員長 *内田利一
- 民児委員代表 *深澤洋子
- 民児委員代表 (南友部・宮前・鴻巣)
- 民児委員代表 *川原井幸江(柿橋・五平)

新役員の挨拶

支部長



飯田 3区
鈴木 義雄

支部役員として7年目を迎えてしまいました。その間、

社協的な活動の大切さ、そしてそれは益々大切なものになっていくであろうという確信に似た気持ちを感じてまいりました。誰かのためになっているなどと思うのは自惚れに過ぎませんし、支部活動そのものも完璧ではありませんが、少しでも人間らしい優しさを示そうというこの運動は、決して見捨てたものではないと強く思います。

一方で、活動を支える女性部員の後継者不足など、現実的な問題も少なくありません。支部を正しく理解して頂くための努力、それもこの2年間の大切な仕事でありま

副支部長



鴻巣 1区
小島 力男

65歳で会社を退職してから10年余り。その間は自分の趣味や、家族の事ばかりに、の

ほほんと生きてきて、ましてや社会の役に立つてみようなどとは考えてみたこともありませんでした。この度、社協活動に参加するに当り、社協活動というものに対して全くの白紙状態の私が、果して役に立つのか不安なのですが、先輩の方々に教わりながらできる限り走ってみようと思っています。

副支部長



宿 1区
深谷 正孝

皆様、こんにちは。

この度、副支部長に選任されました南友部ブロックの深谷正孝です。

今までに支部委員は2年間務めました。役員は初めてです。役員業務を遂行出来るか、はなはだ不安です。

微力非才の身ではございますが、大任をお受けしたからには誠心誠意努めてまいるのでございます。何とぞ前任者同様、皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副支部長兼女性部長

生天目 純子

この度、社協東支部副支部長兼女性部長に任命されました。微力ではあります。支部活動・女性部の活動に務め

て参りたいと思います。

女性部としては「高齢者福祉活動の推進」「地域交流活動の推進」を基本目標に毎年取り組んでおります。今年度も各ブロック毎に、ブロック長を中心に「ミニサロン」「対話と食事会」の行事を計画して実施いたします。また、小学生の登校の見守り活動や、高齢者に対しても配食(年2回)を女性部会員と共に進めて参ります。



女性部役員の皆様

右から二人目 富士町 生天目純子

支部長退任の挨拶



柿橋北区
綿引 隆信

平成最後の役員改選にとともに、支部長を退任すること

元気で頑張っています

—趣味で生き生きと元気—

柿橋北区 市川 惣三郎さん(82歳)



市川さんの出身地は東京都青梅市で、昭和11年生まれの82歳です。

昭和31年に勝田自衛隊へ入隊し、6年後退官して帝国石油(現在国際石油)の子会社の東京ガスエナ

ギーに入社、ひたちなか市で20年過ごした後、昭和51年友部町に転居しまし

なりました。2年程の就任期間でありましたが、大過なく事業を遂行することができました。地域の多くの会員の皆様に支えられ、また市社協、各区長、女性部、役員の皆様のご協力とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、5月から新しい元号令和となります。明るく希望のもてる地域社会になることを願っております。最後になりましたが、社協東支部の益々の発展と、関係者皆様には健康に留意され、ご活躍されますことを心よりご祈念申し上げます。退任の挨拶と致します。

た。当時は新聞が午後にならないと配達されないような不便な地区だったそうです。

趣味は多彩で、旅行、鉄道、航空機、社交ダンス等、暇なしです。また、撮影した写真は本誌「ひがし」にて多数掲載されました。

現役時代と趣味を通して、多方面の皆様と知り合い、様々な人生勉強をさせて頂き感謝していますと言われています。

地域の高齢者クラブ(柿橋長寿会)へ入会し、会長を務めていました。健康維持のために毎週2回、グラウンドゴルフを10数人の会員と楽しんでいます。その他、ペタンク、輪投げ競技、カラオケ等に頑張っています。

当地に居住して40年が過ぎました。住民の皆様が良い方々ばかりで大きな災害も少なく温暖な気候と、便利な交通網で生活環境は最良です。今後の地区発展が向上される事をお祈りしますとのことでした。これから元気に過ごして下さい。

聞き手 矢野 正夫

東支部配食サービス

お元気ですか、お変わりないですかと、一人ずつにお弁当を手渡しする女性部2回目の配食が、2月23日に行われました。

今回のメニューは、ミートコロッケ、ナポリタン、切りこぶの煮物、小松菜のゴマ和え。2時間余りで100食を作る女性部員のパワーに感服!!



愛情を込めて

編集あとがき

平成元年に夫の古里のこの地に移り住み、地域の人達にお世話になりながら31年経ちました。

今、山笑う、最中に替わる「令和」とは、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」との意味が込められているそうです。

広報委員も重鎮の編集長と2名の方が退任され、新たなスタートを切ることにしました。「皆で心を寄せ合って」先人達に恥じぬ紙面作りに励んで参りますので、ご協力宜しくお願い致します。

内桶 道子